

引き続きインフルエンザに注意を

インフルエンザの流行に対し、感染の拡大を抑えるため南中学校では1月30日より1年生2クラス、2年生2クラス、計4クラスにおいて学級閉鎖、部活動休止の措置を行っています。

長岡市内では、A型・B型両方の型が確認されています。南中学校でのインフルエンザの報告内容をみると、1年生にB型、2年生にA型が流行しているようです。学校医の江部達夫先生（江部医院）からは、次のようなお話がありました。

長岡市内では、インフルエンザA・インフルエンザBともに同じ割合で発生しているようです。一度罹患したからといって安心はできません。**期間を置かずに別の型のインフルエンザに罹患する可能性があります。**引き続き十分な健康管理を行ってください。

なお、インフルエンザBと診断された生徒の中には、腹痛を伴う場合があるようです。自分の体調に目を向け、体調管理を行ってください。

<マスクの着用方法について>

インフルエンザやかぜの予防に「マスクを着用してください」とよく言われていますが、その使用方法を間違えていては、マスクの効果は十分に発揮されません。マスクはプリーツ部分を大きく広げ、あごまで覆いましょう。ウイルスは細かなすき間から入り込みますので、できるだけマスクは顔に密着させることが大切です。

- ☆不織布マスクは原則使い捨てです。1日1枚を目安に使用しましょう。
- ☆マスク表面にはウイルスが付着していることが考えられます。使用中や捨てる際には、マスクの表面にできるだけ触れないようにしましょう。
- ☆ゴムひもが切れてしまうこともあります。予備のマスクをかばんに入れておくとよいです。

<保護者の皆さまへ>

朝、お子さんに声を掛け、健康観察を行ってください

- ・登校前には、健康観察をお願いします。いつもと様子が違い、食欲がない・熱っぽい・顔色が悪い・だるそうなどの様子が見られたら、検温を行ってください。
- ・朝から体調が悪い場合には無理な登校は避け、医師の診察を受け、静養してください。
- ・欠席連絡を学校に入れる際、症状を詳しく教えていただくと助かります。御理解と御協力をお願いします。
- ・インフルエンザと診断された場合、必ず学校に連絡をしてください。